県警によると、時速40キロでの適切な車間距離は少なくとも30メートル以上。高速道路上では、時速80キロで少なくとも100メートル以上を空けることが適切としている。道路交通法は、前を走る車両が急停止した時に追突を回避できるだけの距離を維持しなければならないと定めている。

車間距離を詰める行為や、車の前に割り込んで進路を妨害する行為などが、同法違反の取り締まりの対象になるという。車間距離不保持による県内の検挙件数は、今年に入って163件（10月末現在）。いずれも高速道路上での違反だった。

通勤で高速道路を利用するなどに退避して110番通報を」と呼び掛けている。（大野択生）

晴れ舞台「生花の髪飾り」で

県など 出荷多い強み生かし取り組み

成人式や卒業式などの晴れ舞台で身につける髪飾りに、造花ではなく生花を用いる「生花ヘアード」を普及させようと、県と県内の呉服店、生花店が連携して取り組んでいる。24日、県庁で共同会見を開き、「オリジナルの飾り付けができる」などと魅力を呼びかけた。出荷量が全国トップクラスの花もある長野県の強みをいかしたい考えだ。

県生花商業協同組合によると、造花の髪飾りを購入する場合、通常1万円ほどかかるのに対し、「生花ヘアード」は1回あたり3千～5千円で装飾できる。一方、造花は繰り返し使えるが、生花はその場限りの楽しみになる。

長野市の呉服店「たちばな」では、来年1月の成人式などで、同社長野本店に着物の着付けで訪れる顧客を対象に生花ヘアードを提案していく。今後、卒業式や浴衣でも、需要に応じて対応したいとしている。

農林水産省によると、県内の花の2016年の出荷量は、アルストロメリアが国内シェアの約34%、トルコギキョウが約12%、カーネーションが約21%を占め、いずれも全国1位。県農政部園芸畜産課の担当者は「全国的に若者の花離れが進む中、新たな需要の創出につながれば」と話した。

別れ

供養会

寄せられた人形が次々に茶毘に付された＝上田市の海禅寺

上田市の海禅寺（飯島俊勝住職）で23日、人形供養会があった。僧侶らが読経する中、市内外から寄せられた人形が次々に茶毘（だび）に付された。

供養会は1985年、「子どもたちの健やかな成長を願ったり、家族と一緒に暮らしたりした人形が、不用になるなどして粗末に扱われるのは忍びない」と始まった。

境内に積み上げられた人形から炎が上がると、手を合わせる親子連れや、ハンカチで涙をぬぐう女性もいた。

寺などによると、供養会には市内をはじめ首都圏など県外からも人形が寄せられ、今回は約3千体、これまでに約8万2千体が供養された。希望者は、ひな人形1体1千円を目安に費用を負担し、供養してもらう。

3体のひな人形を寄せた同市内の50代主婦は「何十年も家にあり、最後まで残っていた人形で、処分するのは難しかった」と、長年一緒だった人形たちに別れを告げた。（鈴木基顕）

投

表

連続

てから反町体制は7季連続となる。反町監督は取材に対し「クラブの方向性が少し明らかになった。自分や選手の持っている力を最大限生かしたい」と抱負を語った。

山雅は今季リーグ戦、19勝14敗9分けの勝ち点66で8位に終わり、15年以来となるJ1昇格はならなかった。反町監督は19日の最終戦後、「（去就は）真っ白な状態」と話していた。

反町監督は24日、全国高校サッカー選手権に出場する上田西高との練習試合後、報道陣の取材に応じ、「クラブと話し合いを続けてきた。30歳前後の選手が多いこともあり、私も含め互いに変えていかないと。J1昇格は、いばらの道であることは間違いない」と気を引き締めていた。

山雅は同日、チーム統括本部に編成部を新設し、元トップチームコーチの柴田峡（けい）氏(51)が同部長に就任することも発表した。

の天気

水確率 12~18時

野	10
井沢	0
本	0
訪	0
田	0

諏訪 西北西　飯田 西南西

湿度 50%

最高	最低
8度	1度
7度	-3度
9度	1度
7度	1度
9度	1度

あす

諏訪 南南西　飯田 南西

湿度 30%

月26日
月9日）

6.36
16.33
12.08
23.10

ロアリ
防　除
公正価格請負～
ロシロアリ対策協会正会員
州消毒

銘酒
松尾
㈱高橋助作酒造店
上水内郡信濃町大字古間 http://www.matsuwo.co.jp/

●上田市と東御市で23日午後7時ごろ、武石の掛川翔さんの火、木造平屋建ての床や壁など約3平方メートルを焼いた。消火しようとした妹(25)が煙を吸ってけが。上田署によると、テーブルに置いたカセットコンロの火を消し忘れが原因だったらしい。

また23日午後9時ごろ、東御市八重原の田中ヒロ(76)方から出火し、住宅約139平方メートルを焼いた。同署によると、妻(68)が煙を吸うなどして市内の病院に運ばれ、治療を受けた。

●傷害の疑いで逮捕は24日、住居、職業不詳容疑者(21)を傷害の疑いで逮捕した。署は認否を明らかにしていない。署によると、容疑者は24日午前0時ごろ、市内の路上で、南部の男性(32)の顔面を殴るなどして、男性に鼻の骨折などのけがをさせた疑い。

郷土力士星取表

【幕下】
●やややや